

町のうごき

本籍数	5,980
本籍人口	17,891
世帯数	5,098
	(5,103)
住民登録人口	18,402
	(18,408)
内訳	
男	8,997
女	9,405

3月1日現在  
( )内は2月1日現在

# 広報 てんのう

## No.248

昭和58年

4月1日発行

発行・秋田県天王町役場 ☎ (0188) 78-2211~4  
 編集・企画室 印刷・秋田協同印刷 ☎ (0188) 23-7477~8

## 卒業おめでとう



東湖小にて

### 思い出を胸に 学舎を巣だつ

「仰げば尊し、わが師の恩、教えの……」別れの曲が体育館を包みこんだころ、感きわまり涙をこらえきれずに目がしらをそっと押さえる女生徒たち。

お世話になったたくさんの人に見守られながら今思い出の学舎を巣だつ……。

3月15日の天王中学校を皮きりに町内の小学校、幼稚園、各保育施設で卒業式が相ついで行われた。

今年、天王中学校を卒業した生徒は238名。緊張した面持ちで式典に臨んでいた生徒も、教室で担任の先生から卒業証書を手渡されるとおもわず涙ぐんでいた。



また、長年にわたり農業後継者を育成してきた天王農業高等学園では、昭和57年度限りで廃校になることから、卒業式終了後、閉校式が行われた。

各小学校では、ピッカピカの制服を身にまとった卒業生が、希望に胸ふくらましていた。

21世紀を担う精鋭たちは、前途洋々たる未来に向かい大きくはばたいていくことでしょう。

△ 在校生の感謝の書きこびには、

# 町長施政方針要旨

## 活力ある

### 「天王町の建設」を期して

第二回天王町議会定例会が開会され、昭和五十八年度の各会計予算ならびに重要案件のご審議をお願いするにあたり、所信の一端を申し述べるとともに、予算の大綱についてご説明申しあげ、議員各位のご協力と町民のみなさまのご理解を得たいと存じます。

#### 住みよい環境 づくりを推進

去る一月二十三日、町議会議員の改選が行われ、町民か

ら支持されご当選されました各位に対し心からお祝い申し上げますとともに、議会に新風をそそぎ、付託された任務は何かを自らの胸に深くきざみ、厳しい現状にある町政をいかにすべきか、方向はどう

あるべきかを真剣にとらえ、議決機関として「是は是」「非は非」と毅然たる態度をもって町当局、並びに職員の方勢を厳しく監視すると共に、地域の問題の解決や天王町発展の施策を常に大局的見地に立つて判断し、ご進言下さるよう強く切望する次第です。

現在の日本をとりまく国際環境はあらゆる面において、誠に厳しく経済的にもかつてのような高度成長を望むことはもはや不可能であると思われま

に直面しており、この難問を解決するため努力してまいらなければならないと考えております。

国の財政事情により、地方交付税の減額（普交四、九パーセント、特交五、四パーセント）は昭和二十九年年度にこの制度が発足して以来はじめてのことであり、険しい財政の逼迫を示しており、この削減は町村にとってはきわめて深刻な事態であり、税源に乏しく、財政力の脆弱な町村の自主的行政運営を確保するためにも極めて重大な問題であります。

本町の財政事情もご承知のとおり大変きびしいものとなっておりますが私は町が多少貧乏をし、苦しくとも町民が少しでも豊かになり、住民にとつて住みよい環境づくりを基本的な理念として行政を推進しておりますので、議会や町民各位のあたたかいご理解をお願い申し上げる次第です。

#### 経費の総点検を 基調として

##### 基調として

- 一 心のかよいあう社会福祉の充実
- 二 緑の豊かなゆとりある生活環境の整備
- 三 活力のある産業の振興
- 四 心を育てる教育の振興充実
- 五 健康づくり運動の推進

では、実情を勘案しながら原則として約十パーセント減とするなど、既定経費の総点検をしながらも、行政サービスの低下をきたさぬよう配慮いたし編成したつもりであります。

次に、昭和五十八年度における基本的な施策は、

.....の5点を重点として上からの命令や伝達だけでなく、下からの盛りあがりを目指し、町民総参加の体制なかで、将来の展望を誤ることのないよう充分留意し、成果を期したいと考えてあります。

一 一般会計予算は歳入歳出ともに、二十八億二千三百十五万円、昨年度当初予算比で二・四八パーセント増としました。

歳入では、町税において昨年度当初予算比で一五・三九パーセント増。地方交付税では前年度決定額の八・〇パーセント減であります。

繰入金（財政調整基金からの繰入れを含め）は、三二・〇・八三パーセント増となっております。

歳出においては経費の節減合理化をはかるとともに、各



「天王町土郎」

国内も又、景気の停滞、行政改革、高齢化問題等、多くの解決すべき難問をかかえ財政をはじめこれらにどのように対処していくかが大きな課題であり、すべての国民ひとしく、避けて通れないみち

- ① 財源の効率的配分に意を用い、厳選、超重点主義に徹し、事業計画をたてまつる。
- ② 補助金及び負担金に関し

昭和五十八年度の予算編成は

昭和五十八年度国民健康保険事業特別会計の予算総額は八億五千七百六十八千円で前年対比、三・六二パーセント減となりました。老人医療費（五億八千三百七十四千円）が老人保健特別会計になったのが主な理由であります。

昭和五十八年度簡易水道事業特別会計の予算総額は、七千三百八十四万一千円であり、前年当初比三〇・一パーセント増で二田地区給水管洗浄工事費の関係であります。

昭和五十八年度公共下水道事業特別会計の予算総額は、一億五千五百七十三万七千円であり、前年当初比百四十・六パーセント増であり、工事費の増額によるものであります。

宅地造成事業特別会計は、一応所期の目的を達成しましたので廃止し、関連経費は一般会計予算に計上してあります。

# “豊かなゆとりある”



△ 施政方針をのべる藤原町長

## 町民の心をうつ 行政を

最後に現在はあらゆる面において極めて厳しい環境にあることは私が申し上げるまでもございませぬが、人間は困難に打ちかっつてはじめて成熟しまた困難なときほどその真価が問われ、本当の力が出てくると信じております。

町政においても解決すべき難問が山積しております。

住民一人一人が各々の英知を結集し、果すべき役割分担を明確にし、地域住民との連帯感を醸成しつつ先達から、親から、友から受け継いだ郷土愛、人間愛の“灯”を自らの心にあかあかと燃やしその“灯”の輪をひろげてゆくならば、必ずやいつの日か“平和で豊かな天王町”が生まれることは信じて疑いません。

しかしながら、この「理想の実現」が単にムードだけでなく、「ホンモノ」として、しっかりと地域に根づいていくためには、まだまだ全町民の血のにじむような努力と幾多の歳月を要することもまた間違いないと存じます。

「役人乱れば国乱れる」私達公務員が自らの立場を自覚し、努力して立派な仕事をすれば必ず町民の心をうち理解してくれるものと私は確信しております。

過去十八年間の体験を生かし試練の今こそ自らを厳しく律し、自己反省を怠ることなく、自らを磨き、職員共々活力ある「天王町の建設」に心がけ、住民の信頼と期待にこたえるため全力を傾注し、懸念の努力をいたす覚悟であります。議会をはじめ、町民各位の正しいご理解とご協力を心からお願い申し上げます。お申し込みの要点のみを申し述べ所信の表明にさせていただきます。

## 昭和58年度の主な事業（一般会計）

- ① 町立図書館建築工事 2億9千360万円
- ② 町立天王小学校増改築工事 1億8千68万円
- ③ 農村総合整備モデル事業環境基盤整備工事 7千40万円
- ④ 住宅建築（8戸）工事 5千660万円
- ⑤ 保全林付帯施設（管理棟）設置工事 2千100万円
- ⑥ 追分保育園運動場整備工事 650万円
- ⑦ 羽立地区農村公園工事 1千880万円
- ⑧ 大崎上谷地線改良舗装工事 1千130万円
- ⑨ 追分地区児童館前道路舗装工事 965万円
- ⑩ 下出戸細谷線舗装補修工事 720万円



△ 増築される天王小学校



△ 集道七二号工事により歩道の整備がなされた町道二田・大崎線（農村整備モデル事業）



三月七日、三月定例町議会が開かれた。当日、会期を十八日までの十二日間とし、はじめに町長の行政諸報告が行われ、続いて昭和五十七年度一般会計補正予算などの議案を審議し、原案どおり可決後、町長に

よる施政方針が行われた。九日には、三氏による一般質問と議案審議が行われ、昭和五十八年度の各予算案については、各常任委員会に付託し、十日から審議に入った。最終日の十八日、本会議において委員会報告があり、各会計の新年度予算を原案どおり可決した。

水道事業特別会計予算の総額から百三十三万円を減額補正し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ一億二千六百四十三万二千円とした。

これは、二田地区簡易水道費と一向地区簡易水道費の工事請負差額をそれぞれ減額したものである。

土地の取得について審議され、原案どおり可決された。これは、公共用地として天王字蒲沼九二番の一外四筆、面積七二、八二九平方メートルの土地について県から取得するもので、取得予定価格は一億六千三百三十一万一千円である。

### 職員 の 定年 六十歳に延長

天王町職員の定年等に関する条例の制定について審議され、原案どおり可決された。

これは、地方公務員法の一部を改正する法律が昭和六十三年三月三十一日から施行されることにともない、職員の定年等に関する条例を制定したもので、これにより職員の定年は、年齢六十歳となり、定年に達した日(誕生日)以降における最初の三月三十一日を定年退職日と制定した。

この条例は昭和六十三年三月三十一日から施行するものである。

### 職員定数条例の 一部を改正

天王町職員定数条例の一部を改正する条例について審議され、原案どおり可決された。

これは、国庫補助事業として追分地区児童館を設置することにともない常勤職員を配置するため条例の関係部分を改正したもので、一般補助職員が七十一人から七十三人に

# 三十四億六千二百万円に

## 五十七年度一般会計

### 一般会計に 五千九百万円を 増額

改められた。

昭和五十七年度一般会計予算の歳入歳出予算の総額に、五千八百九十三万四千円を増額し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ三十四億六千三百三十一万一千円となった。

その主なものは、◎第三種生活路線運行費補助金の六百萬八千二百五十円◎財政調整基金に八千二百五十万円◎農地流動化奨励事業補助金の二百八十七万一千円◎道路台帳整備委託料の五百四十二万円などである。

### 国保会計に 五百万円を補正

昭和五十七年度天王町国民健康保険事業特別会計予算の総額に、五百十六万円を増額

し、歳入歳出予算の総額が八億九千六百八十二万二千円となった。

その主なものは、◎高額療養費の五百五十万円◎審査支払事務委託料の十八万円などである。

### 下水道会計にも 補正

昭和五十七年度天王町公共下水道事業特別会計予算の総額に一千九百七十一万八千円を増額し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ一億九千七十五万六千円となった。

この主なものは、◎秋田湾雄物川流域下水道事業負担金の二千四百六十一万円◎補償費の四十万一千円の減額などである。

### 簡水会計を 百三十万円減額

昭和五十七年度天王町簡易

### 特別職非常勤の 報酬などを改正

天王町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について審議、原案どおり可決された。

これは、幼稚園長の報酬の額を実情勘案の上、改定するとともに新たに生じた職員等区分欄を整理するために条例の関係部分を改正したものである。

それによると、幼稚園長の報酬の額が三万円から五万円に改められるとともに、新たに都市計画審議会委員と旅館建築審議会委員が加えられた。また、スポーツ主事は置かないこととし、条例から削除した。

### 町三役の 給与を改正

天王町特別職の職員で常勤

### 教育長の給与を 改正

天王町教育委員会教育長の給与及び勤務時間に関する条例の一部を改正する条例について審議され、原案どおり可決された。

これは、一般職である職員との給与の均衡をはかるために条例の関係部分を改正したもので、教育長の給与が三十四万四千円から三十四万四千円に改められた。

### 寄付を受納

寄付の受納について審議され、原案どおり可決された。

これは、二田是儀先生記念像建設委員会(会長藤原慶三郎)より、民俗資料の保存に寄与することを目的として、寄付されたもので、寄付金額は五百九十五万円。寄付の条件として、天王町立図書館民俗資料室の備品購入代金に充

### 町営土地 改良事業を 施行

町営土地改良事業の施行について審議され、原案どおり可決された。

これは、農業の生産性を高めることを目的に、農道整備事業により昭和五十八年度から昭和六十一年度までに上谷地地区(延長一、四八七m、幅員五m)を整備、舗装するもので、事業費は一億六百万円である。その内訳は、国庫補助率五〇パーセント、県補助率一五パーセントとなっている。

### 公告式条例の 一部を改正

地域の名称変更にもなう掲示場名の整理を行うとともに新たに牛坂地域に掲示場を設置するため、天王町公告式条例の一部が改正された。これは、北野地区掲示場が

上北野地区掲示場に出戸開拓掲示場が出戸新掲示場にそれぞれ改められ、牛坂掲示場が新しく設けられた。

### 督促手数料を 百円に

天王町税条例の一部と、諸収入金に係る督促手数料及び延滞金の徴収に関する条例の一部が改正された。

これは、現行の督促手数料が実情にそぐわないため、条例の関係部分を改めたもので町税督促手数料と諸収入金に係る督促手数料及び延滞金の徴収に関する督促手数料が五十円から百円となった。

### 廃棄物の処理 及び清掃に関 する条例の 一部を改正

天王町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について審議され、原案どおり可決された。

これは、経済事情の変動により、し尿収集及び処分手数料の適正を確保するために条例の関係部分を改正したもので、これによると、し尿の収集及び処分手数料は、し尿十リットルにつき二十九円を超えない金額となっていたものが三十二円に改められた。

### 新たに町道を 路線認定

### 路線認定

町では、昭和五十三年度から道路台帳の整備を進めてきたが、このほど完了し、既存路線の二田追分線外三九〇路線が廃止され、新たに二田追分線外三六二路線が町道路線として認定された。

### 宅分譲条例を廃止

天王町営宅地分譲条例の廃止について審議され、原案どおり可決された。

追分開発に関連して昭和十五年に条例を制定し、宅地造成事業を実施してきたが、その目的を達したことから、条例が廃止された。

また、天王町宅地造成事業特別会計条例も廃止された。



## 一般会計予算

# 28億2千万円に

昭和58年度天王町一般会計、各特別会計予算案が3月18日の本会議において原案どおり可決された。

一般会計の予算の総額は、28億2,315万円で前年度当初予算より22.48%の増です。

国民健康保険事業特別会計は、8億5,716万8千円で、前年度当初予算の96.38%です。

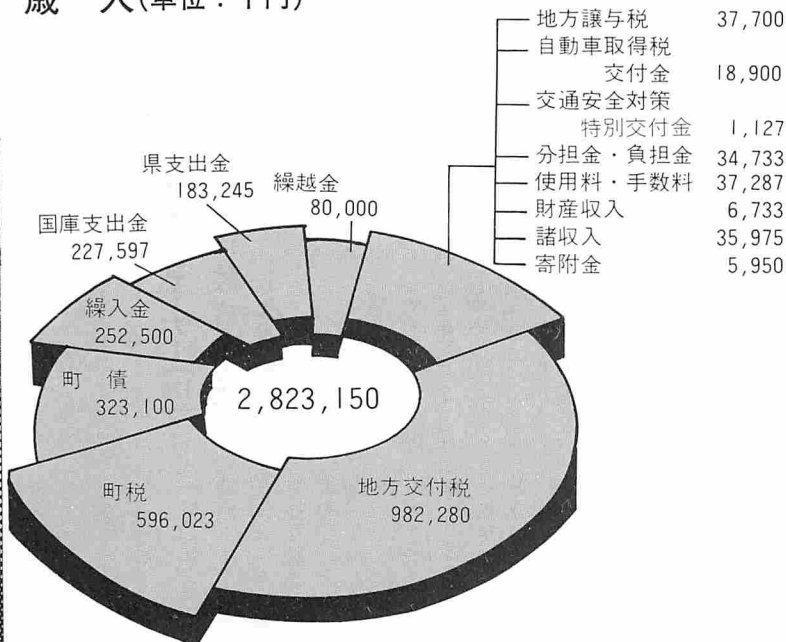
老人保健（医療）特別会計は、5億8,307万4千円で。

簡易水道事業特別会計は、前年度当初予算より1,708万4千円増の7,384万1千円となっています。

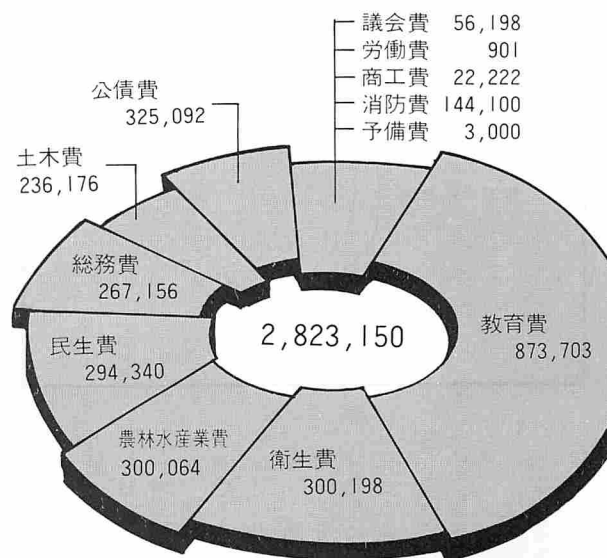
公共下水道事業特別会計は1億5,573万7千円で、前年度当初予算より、40.60%の増となっています。

### 一般会計（科目別）予算

#### 歳入（単位：千円）



#### 歳出（単位：千円）



### 各特別会計予算

国民健康保険事業特別会計	857,168	簡易水道事業特別会計	73,841
老人保健（医療）特別会計	583,074	公共下水道事業特別会計	155,737

# 第十六回天王町公民館大会



みんなが楽しく語りあえることが大切です。  
(ふるさと運動スナッフから)

## 世代を超えて 「ふるさと運動と町づくり」 ふれあいの場を

「学ぶ輪を広げるための社会教育活動はどうあればよいか」では、体育事業への住民参加意欲を促すために地域に密着した事業をくりかえし進めることが大切である。また本館主導型から分館主導型の方角で分館運営を進めていきたいなどの話しあいもなされた。

「ふるさと運動と町づくり」では、ふるさと運動は、ひとつぶの心のタネであり、このタネを青年のみならず地域での役割分担をしながら広げていくことが大切である。また、心の問題をとらえた老人クラブからは世代を超えた交流を

もとうなどの意見が出された。婦人会が進めている簡素化運動は、除々に浸透してきたが、地域住民がもっと勇気を出して推進していくことなどが確認された。

「在学青少年の社会参加と地域の役割」では、これからの子ども会活動のあり方や、親と高校生との交流を図り相互の理解を深めることの重要性などについて熱心な話し合いが続いた。

その後、全体会が行われ生活に密着した活発な意見交換がなされ、大会は盛會裡に終了した。

## 給食調理員を募集

### 4月15日まで申し込みを

町教育委員会では、次のとおり給食調理員を募集します。

▽募集人員 若干名

▽待遇 町臨時職員

▽応募資格 本町に在住の方で十八歳以上、三十五歳未満の女子(五十八年四月一日現在)。町職員の妻、親姉・妹・子女はご遠慮ください。

▽提出書類 願書(町教育委員会にありませ)

。履歴書(市販のもの)調理関係の履歴は取り落しなく記入してください。

。健康診断書

▽願書のしめ切り

。五十八年四月十五日(午後四時)までに町教育委員会へ提出してください。

▽選考試験

。四月二十日(木)

。ところ

。筆記と口述試験

(筆記用具持参のこと)

## 「みんなで郷土の松を守りましょう」

最近、私たちの周囲の大切な松が松くい虫によつて食い荒らされ枯れてきています。

松くい虫による被害は、だんだん北上してきており、最近では、本県南端部の象潟町で被害木が発見され、その深刻な事態がマスコミを通じて伝えられています。

この被害木は放置しておく、他の健全な松木への恐ろしい感染源となります。郷土の緑を松くい虫から守るため、松林所有者をはじめ町民一人ひとりが注意し、早期発見、早期駆除に努めること

### 郷土史コーナー(126)

### 学校教育事始

#### 東湖学校

明治五年(一八七二)八月に学制が頒布された。その「必ず不学の戸なく、家に不学の人なからしめん事を期す」の理念に則つて本町に公立学校設立の認可がおりたのは、同八年六月十四日のことである。同年五月十七日に提出された公立学校設立何によれば、一、学校名称―東湖学校

一、学科―尋常小学 一、教員―佐々木正行、二十七歳一ヶ月 一、生徒員数―五十人

一、教員給料―一ヶ月三十円一ヶ月式円五十銭となつてゐる。また、生徒は授業料を月

※ 松林、公園、寺社境内、庭木などで、松枯れを見つけたら、すぐに役場経済課まで通報してください。

一人につき七銭、十一ヶ月分納めることになつてゐる。

同十二年の村誌書上に「公立小学校壱ヶ所、本村ノ内西北川岸ニアリ、生徒男八十一人、女四人但明治九年一月一日調」とある。本町最初の公立学校は、天王(本郷)の愛宕神社の傍に建てられたのである。当時の小学校は、上下二等と分かれており、下等は六才から九才、上等は十才から十三才まで合せて在学年限は八年間であつた

子どもたちは、始業時刻十分前の八時五十分に登校し、午後三時まで、佐々木先生のもとで、ほぼ左のような日課に従つて勉学に励んだのである。(但し土曜日は午前限)

九時―一〇時 復説  
一〇時―一〇時一〇分 体操  
九時一〇分―一〇時 読物  
一〇時―一〇時一〇分 体操  
一〇時一〇分―一二時(隔日) 書取、問答

一、二時―一時 休  
一時―二時 算術  
二時―二時一〇分 体操  
二時一〇分―三時 習字  
三年生になると書取の時間を作文に換へることになる。  
※天王小学校の創立は、沿革史によれば明治八年三月二日となつており設立認可の日と若干のずれがあるが、これは、事務的な手続きが遅れたことによるものであろう。(石川)



# 交通事故撲滅を目ざして

ひとりひとりの自己反省から



本町で今年に入り既に二件の交通事故死が相ついで起きています。昨年十二月末の死亡事故に引き続きこの惨事を私たちは、他人事としないで、今一度考えてみる必要があります。

交通ルールを守りながらも、時として避けることのできない場合が応々にしてある今日、車を運転する者としての基本的交通マナーや歩行者として守らなければいけない交通マナーについて、住民一人ひとりが再チェックし交通事故撲滅に全町一丸となつてスタートしようではありませんか。

## 57年度天王町交通死傷事故発生状況と飲酒運転違反者

事故件数	内 訳		死 傷 者	内 訳				飲 酒 運 転 違 反 者	内 訳	
	若 年 運 転 者 (25才未満)	そ の 他		老 人 の 傷 害	若 年 運 転 者 による 傷 害	そ の 他 死 傷 者	酒 気 酔 び		酒 帯 び	
50 件	15 件	35 件	75 人	8 人	2 人	26 人	39 人	37 人	20 人	17 人

### 緊急会議を開催

去る三月十一日、この事態を重くみた天王町交通安全全対策協議会では、緊急交通対策会議をひらき町内全戸に「非常事態」を訴えるチラシの配布や看板の設置、街頭指導の実施などをとりきめ交通事故の「歯止め」対策を検討し合った。

- 次の事項について実施するようお願いいたします。
- (一) 無謀運転の追放  
スピードの出し過ぎ、無理な追越し、暴走運転は絶対やらないこと。特に若年運転者(二十五歳未満)に事故件数を習慣づけよう。
  - (二) 飲酒運転の徹底追放  
飲酒運転の徹底追放にご協力ください。
  - (三) 飲んだら運転しない。
  - (四) シートベルト着用

- (一) 子どもと老人の事故防止  
保護者は子どもに正しい交通ルールを教えること。又老人は交通の危険度を認識しながら安全歩行に充分の注意をはらうこと。
- (二) 自転車、二輪車の安全利用  
自転車の乗り降りに必要な基礎知識や態度を身につけ、信号の見方、横断に充分注意しよう。又、幼児の道路での遊びは絶体にやめさせよう。

### 天王町消防団

#### 消防庁長官竿頭綬を受賞



晴れの受賞に輝いた天王町消防団

天王町消防団が昭和五十七年度消防庁長官竿頭綬に輝き三月二日、東京ニッショウホールで表彰式が行われた。

これは、防災思想の普及、消防施設の整備などに関する対策の実施について、その成績が優秀な消防機関に贈られるもので町民の生命と財産をしっかりと守る本町消防団の功績がたたえられたものである。

団を代表して、表彰式に参列した柏崎消防団長は、「この名誉を汚さないよう、より一層消防精神のかん養につとめ、町民の期待に応える覚悟です」と力強く語っていた。

### 佐々木松之助氏

#### 永年勤続功労彰に

三月十一日、県正庁において、昭和五十七年度消防功た。



本町からは、天王字下浜山第八分団長の佐々木松之助氏(64)が消防庁長官永年勤続功労彰を受けた。

佐々木氏は、永年消防団員としてその勤務が優秀で、他の模範であると認められたものである。

県豆類経営改善共励会

大崎(第2)大豆生産集団組合  
優良賞を受賞



昭和五十七年度秋田県豆類経営改善共励会の表彰式が、三月十一日県生涯教育センターを会場に行われ、本町の大崎第二大豆生産集団組合(代表三浦義勝)が農家群の部で優良賞に輝いた。

今年には四百詰を目標に意欲満々の組合員たち

九戸の中核農家で結成される当組合では、病害虫の共同防除など徹底した肥培管理により、三ヘクタールの転作田で十アール当り三百五詰の収量を得たもの。組合員の面々は「厳しい農業情勢にあつては、次により町民野球場及び天王勤労者体育センター(一向野球場)の使用受け付けを行います。

町民野球場  
使用受付中  
勤労者体育センター

受付  
四月一日より  
(日中及びナイター)  
使用日時  
四月十五日(金)から  
◎ 使用料が四月一日から次のとおり改正されました。

☆…春季狂犬病予防接種のお知らせ…☆

春季狂犬病予防接種を次により実施しますので、最寄りの場所で受けてください。

実施	日時	実施場所
4月12日(火)	10:00~10:30	大崎生活館前
	11:00~11:20	羽立分館前
	13:00~13:20	塩口分館前
	14:00~14:20	天王共有地事務所前
4月13日(水)	10:00~10:20	上出戸分館前
	11:00~11:30	出戸地区コミュニティセンター前
	13:00~13:30	下出戸神社前
4月14日(木)	10:00~10:20	江川児童館前
	11:00~11:30	天王町役場前
	13:00~13:20	上二田畠山祐治商店前
4月15日(金)	10:00~10:20	牛坂地内高橋ドライブイン前
	13:00~13:30	追分消防器具庫前
	14:00~14:30	北野児童館前

登録料金 2,100円(年1回)  
 狂犬病予防注射済票交付手数料 360円  
 狂犬病予防注射手数料 1,240円  
 上記指定場所以外狂犬病予防注射 出張加算料 1,000円  
 ※尚当日は愛犬手帳を必ずご持参下さい。また、つり銭のないようお願いいたします。

日本育英会では、学用品行とも良好な学生生徒で、経済的理由により学費に不足をきたしている人を対象に奨学金を貸与し修学を援助します。

奨学期間  
 ○奨学生に採用となった月から卒業するまで。

募集の時期  
 ○在学採用：高等学校に在学する生徒に貸与する制度で四月中旬と九月上旬に募集

ご存じですか  
 日本育英会の奨学金制度  
 ○予約採用：中学校三年、高等学校三年を対象に上級学校進学後の貸与を予約する制度で四月中旬に募集

募集  
 ※ 詳細については、日本育英会秋田支部へお問い合わせください。(☎六二二六三)

各種健診のお知らせ

月/日	健診名	対象	受付時間	会場
4/5	ポリオ生ワクチン	生後6ヶ月から24ヶ月の間に2回飲ませて下さい。	12:30	追分分館
4/6				老人いこいの家 出戸地区ことぶき荘
4/7				天王町公民館
4/8				天王本郷分館
4/8	3才児健診	S54 9月10生まれ	12:30 13:00	天王町公民館
4/15	1才半健診	S56 9月生まれ	"	"
4/20	7ヶ月健診	S57 9月生まれ	"	"
4/27	4ヶ月健診	S57 12月生まれ	"	"

豊川線バスは廃止になりました

豊川線バスは、乗客の少ない第三種(乗者密度五人未満)生活路線として国、県の補助を受けて運行していましたが今回、補助打ち切りにより昭和五十八年三月三十一日限りで廃止になりました

昭和58年度春期並びに全期

農作業標準料金表

区分	作業名	単位	金額(円)	摘要
春	耕期	整理田	4,000	10 a
		未整理田	4,200	
	代かき	整理田	3,100	
		未整理田	3,300	
期	機械植	1箱	600	「機械植」の10アール当りの計算例 30箱×600円+4,500円=22,500円
		10 a	4,500	
全	運搬作業(トレーラー)	1時間	1,300	水田作業等
		一般作業	男	
	女		4,000	
	期	軽作業(女)	1日	

(上記は、1日8時間労働として、賄いはつけないものです)



本格派女優を目ざす



沢井昭子さん

四月は、希望に胸をふくらませながら...

TDKプロダクションから本格派女優を目指し...

「活躍を期待しています」と町長から激励をうける

沢井昭子さん

関係者の方々といつしよにあいさつに訪れた。

沢井さんは、TDKが音楽事業への進出を記念した新人...

学生時代は放送部に席を置き、全国大会にも出場した経歴の持主で...

川柳同好会

年度賞に伊藤テツエ 吉田義雄の両氏

発足して

から満一年を経過した

天王町川柳同好会の月例会が、二月二十六日

天王町公民館を会場に

関係者多数が参加し盛大に行われた。

〈新人賞〉

○子の鏡なれぬ親として子を叱り

桜庭竜一

〈年度賞〉

○飯炊けぬ娘も婚約の指輪する

伊藤テツエ

○農の汗分け合う妻と月を踏む

吉田義雄

春の火災 予防運動

春の火災予防運動が四月三日(日)〜四月九日(土)まで行われます。

「火の用心 目で用心」

◎ 火災予防期間中、午前六時と午後七時に、消防サイレンが吹鳴されます

八竜橋の調査にご協力を

県では、長い間の風雨に腐食破損の目だってきた八竜橋(昭和六年架設)の調査を次のとおり実施します。

◎調査期間

昭和五十八年四月〜

昭和五十八年八月まで

(予定)

短歌

挿木せる椿の小枝若もつ大きく一つ紅を散らして

天王 米谷多一郎

一年の旅行予定地書き給う七十路すぎたる師の年賀状

二田 桜庭スエノ

ほろ酔いの気分で椅子に身を委ね居眠る夫の安らかな顔

塩口 桜庭 たえ

かさむ齢無性に逢いたし娘と孫に忘るる為にも拙き歌詠む

二田 薄田 岳峰

ぐんぐんと風糸夢の暮るまで

追分西 鶴谷 トシ

病みやすき身の奥雪解雫打つ

栄町 三浦 絹子

風化せし石碑冷やや表裏

下出戸 佐々木汀月

初詣大師の前へ押しされ行く

上江川 嵯峨すが子

鬼の面庭に捨てられ春立ちぬ

二田 渡部 ツナ

毒舌も心の通ふ酒の友

大崎 吉田 兼広

すみ切った心で過すあまり年

塩口 桜庭 慧子

遅番に合せて一品親心

追分 渡 升

入れ替える心をもって出獄し

ふるさとのみなさん元気でがんばっています。(家族そろってのスナップ写真)



ふるさと天王町を誇りに

ふるさと天王会会長 三浦貴和 (二田一区出身)

桜の花便りが紙面を飾り始める頃、上野駅到着列車の屋根の白い雪がひとときわふるさとへの郷愁を誘います。

私も故郷を離れて約30年戦中の偏向教育で育った気おくれから、子育てと平行して約20年間、社会教育のボランティア活動に取り組み体験学習の機会を与えていただきました。

二人の子どもが社会人になるのを折に総てを引退し、喜寿を迎えた両親と住みながら夫の仕事の手助けをして過ごしております。藤原町長が、年頭のあいさつで「町づくりは(中略)教育にあるとのべられ更にそれを学問のみとせず、物よりもココロと据えられた事は、吾が意を得たりの感です。

私たちの誇り、大切なふるさと。勿論科学の発展と自然と文化の調和を保ちながらのより良き政策であられる事を信じて天王町の発展を祈念しております。

### 国民年金

#### 付加保険料は そのままに

年金制度は、働く若い世代が負担する

負担に  
と国の  
保険料

よってお年寄りの年金を支払う「世代間の順送り扶養システム」です。

私たちは、健全な年金財政を維持し、次の世代との負担の公平に努めながらも、みんなが安心して年金を受けられるこの制度を引き継いでいかなければなりません。

年をとったり、障害者になったり、母子世帯になったり

4月から保険料が変わります  
1.カ月 5,830円に

きなどに支給される年金額は所得保障としての役割も任っています。国民年金では五年に一回制度全般の見直しをするほか、物価が五パーセントを超えてあがったときは、年金額の実質価値を維持するため物価スライド制によって年金額の引き上げが行われることになっていきます。

将来に向けて適切な給付水準を保ち国民年金を健全に維持するために、どうしても保険料の引き上げが必要となってくるわけですが、加入者に急激な負担を強いることではありません。

四月から引き上げられる保険料が適正な負担であることをご理解いただき納付してくださるようお願いいたします。

#### 俳句 「陽光」

渡部六愁

桜花の坂恋する肩をよせあひる  
出生の秘密の里やこぶし咲く  
ボケ真ッ赤捨てサンダルを犬  
喰わえ  
オムレツの香が満つ厨梅日和  
耕やしの鉄音遅々と核家族  
おぼろ夜の星に私語聞く耳ふ  
たつ  
葎簀だけ張って仮寝の根分け菊  
ハンバーグ手づかみにして花  
見酒

#### テニス会員を募集

天王町テニスクラブでは、

広く初心者から上級者までを対象に会員を募集しています。募集期間は、四月一日から四月末日までとなっております。

男女年齢を問いません。あなたも、テニスをしてほしい汗流してみませんか。

詳細については、B&G天王海洋センターへお問い合わせください。  
(☎七七八一六九五五)

#### 窓口業務の一部を 追分児童館で

町では、従来追分乳児保育所で交付申請の受け付けをしていた窓口業務の一部を追分地区児童館で行っています。

これは、特に緊急を要しないものに限って受け付けるもので、取り扱い業務は次のとおりです。

△ 住民票の謄本及び抄本  
△ 印鑑証明書の交付申請  
(これは登録カードの持つ

#### 戸籍料金を 改正に

△ 交通災害共済の加入申し込みなどです。

戸籍謄本 一通三百円  
戸籍抄本 一通三百円

このほど、法務省の戸籍手数料令が改正され、四月一日

から戸籍交付手数料が次のとおり改正になります。

△ 区 分  
戸籍の謄本・抄本 一通三百円  
除籍の謄本・抄本 一通五百円  
戸籍の記載事項証明 一件二百円  
除籍の記載事項証明 一件二百円  
受理証明書 一件三百円  
上質紙使用の受理証明書 一通千円

#### 屋外広告物表示は 許可が必要です

四月一日から、秋田県広告物条例が改正され、本町も許可地域に指定されました。

この条例は、昭和五十七年四月一日に改正されたもので一年間の経過措置後、このたびから適応されるものです。

このため、看板などの屋外広告物を表示したり、広告物を掲示する物件を設置する場合は、一定の許可基準に従い知事の許可を必要とします。

※詳しくは、秋田土木事務所用地課管理係へご照会ください。  
(☎ 秋田一六〇一二四一〇)

#### 不用犬を回収

不用犬の回収を次により行います。  
◎回収日：……四月二十日(休)

午前九時までに不用犬を役場前に連れてきてください。

#### 慶弔だより

お誕生おめでとう

二月中

野沢	徳原	喜善	椿沼台	長男	佐藤	直樹
江川	藤原	広樹	塩口	長男	桜庭	勇一
北野	出口	正志	上の台	長女	沼田	百合子
上谷地	和田	道春	野沢	長男	菅原	誠一
羽立	安田	為久	御休下	長男	兒玉	勝行
			野沢	長男	菅原	新一
			上江川	長男	小沼	安田
			二男	長男	幸治	藤男
			長沼	長男	渡部	史郎
			渡部	長男	史郎	公一
			羽立北野	長女	鈴木	佳奈
			二女	長女	小松	富也
			浦沼	長女	加奈	
			追分西	長男	渡部	裕猛
			長男	長女	安食	良一
			万六溜池下	長女	安食	良一
			千春	長女	鈴木	正香
			為久	長女	鈴木	正香
			細谷長根	長女	鈴木	正香

#### 善意ありがとうございます

このたび、次の方々から町社会福祉協議会に、善意が寄せられた。

○ 天王宇上江川四七の千田

正英さんより、父大円さん

死亡の際の香典返しとして

金五万円

○ 天王宇羽立一八三の安田

雄二さんより、妻セツさん

死亡の際の香典返しとして

金三万円

どうもありがとうございました

上江川 西村 伸平  
二人の前途を祝福します

琴丘町 塚本 重光  
北野 木村 祐子  
千葉県 橋本 次郎  
天王 石黒 玲子  
道合 鎌田 一春  
若美町 佐藤 テル子  
広島県 田辺 莊二郎  
追分西 藤井 容子  
東京都 佐野 誠  
野沢 三浦 幸子  
おくりあげます